

平成 30 年度

国庫補助金 重要文化財美術工芸品「菅茶山関係資料」修理事業概要

1 事業対象の文化財の概要

重要文化財「菅茶山関係資料」（所有者：広島県） 平成 26 年 8 月 21 日指定

点数：5,369 点（著述稿本類，文書・記録類，書画類，書状類，典籍類，絵図地図類，器物類）

2 事業目的

備後国安那郡川北村（福山市神辺町）の儒学者，教育者，漢詩人であった菅茶山（1748～1827）に関わる資料である「菅茶山関係資料」5,369 点について，保存と活用を図るために，特に傷みのある資料から，保存修理を行う。

3 全体の事業期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日（第 1 期 5 か年計画の第 4 年目）

4 本年度総事業費及び補助金額

区 分	金 額	備 考	区 分	金 額	備 考
所有者負担額	円 1,088,000		(項) 修理費 (目) 委託料	円 2,006,320	
国庫補助額	1,088,000		(項) 事務費 (目) 旅 費 (目) 需用費	169,680	
合 計	2,176,000		合 計	2,176,000	

5 本年度の修理事業の概要

(1) 頼杏坪・山陽詩歌巻（指定番号 書画類 197）

菅茶山の友人でもあった頼杏坪の詩歌4点、頼山陽の漢詩5点を収めた卷子装。

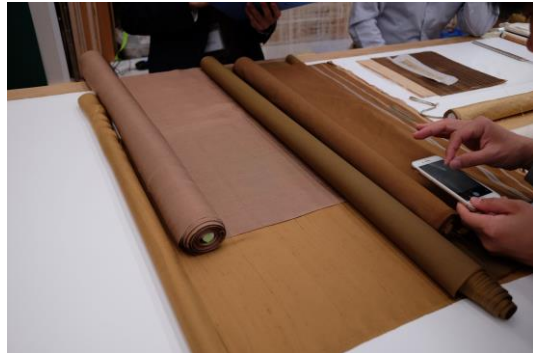
【寸法】 縦 28.6 cm×横 586.7 cm 軸長 23.5 cm

【修理方針】 解体修理，クリーニング，欠損箇所の補修，表紙・巻末紙・八双の新調，桐箱新調

【修理の工程】



本紙の補修紙の検討



新調する表紙の検討

(2) 梅水仙図（書画類 18）

野呂介石画賛の墨画。

【寸法】 縦 95.0 cm×横 29.0 cm 軸長 45 cm

【修理方針】 解体修理，クリーニング，表装裂・軸木新調，軸首元使い，太巻・桐箱新調

【修理工程】



表装裂の検討



新調する軸木の決定

(3) 求賢図（書画類 24）

鈴木芙蓉画の淡彩画。柴野栗山の所蔵する画の模本。

【寸 法】縦 107.6 cm×横 28.3 cm 軸長 37 cm

【修理方針】 解体修理, クリーニング, 表装裂, 軸木軸首及び桐箱新調



新調する表装裂の検討



表装裂を付け廻した状態



本事業は、文化庁美術工芸品重要文化財修理事業国庫補助金の交付を受けて実施されています。

Supported by the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan in the fiscal 2018